

第 141 回月例研究会 (第 11 回図書館総合展のフォーラムとしての開催)

2009 年 11 月 12 日 (木)

演 題：書物のデジタル化：二つのアプローチ

発表者：①岡本常将氏

(国立国会図書館 総務部企画課大規模デジタル化実施本部)

「NDL における大規模なデジタル化」

②高宮利行氏 (慶應義塾大学名誉教授)

「デジタル画像は本物を超えられるか—HUMI プロジェクトの試み」

第 142 回月例研究会

2010 年 1 月 23 日 (土)

演 題：東京都立図書館の再編

—都立 100 周年・節目での図書館改革の到達点—

発表者：関口栄一氏 (東京都立中央図書館 管理部長)

第 143 回月例研究会

2010 年 3 月 27 日 (土)

演 題：学術情報の発信と流通の将来像：

「『大学図書館の整備及び学術情報流通の在り方について』：審議のまとめ」を受けて

発表者：倉田敬子氏 (慶應義塾大学)

杉田茂樹氏 (北海道大学附属図書館学術システム課)

林 和弘氏 (日本化学会学術情報部課長)

第 144 回月例研究会

2010 年 7 月 24 日 (土)

演 題：再編される出版コンテンツ市場と図書館の役割

発表者：湯浅俊彦氏 (夙川学院短期大学准教授, 国立国会図書館納本制度審議会委員)

新名 新氏 (角川書店, 編集総局長・電子出版担当)